

## 城平山頂上看板除幕式に参加して

三加茂 政信(上1)

3月10日に城平山頂上看板の除幕式が開催され、私もスタッフの一員として参加しました。イベント当日は晴天に恵まれたこともあり、出雲市内外から100人の参加者が集まりました。一行は『上阿宮ルート』を朝9時に阿吾神社を出発し11時頃に城平山の山頂に到着しました。

看板の除幕式では、延命寺の福田快寿住職(下3)による法螺貝の音色を合図に、当日参加した12名の小学生が紅白のロープを引き、看板を覆っていた白布が外れると、縦70センチ、横120センチの真新しいステンレス製の看板が姿を現し、山頂は拍手喝采に包まれました。

阿宮の宝保存事業として看板材料を仕入れ、三加茂忠義さん(上1)をはじめ有志の皆様のおかげにより東西の展望所に看板を設置できました。山頂に登る道すがら、会員みんなで行ったこれまでの樹木の伐採、登山道作り、ロープの取付など思い起こされました。残念ながら体調不良の為、忠義さんは参加されませんでした、「見事な看板」、「素敵看板」といった声が多く寄せられご本人の苦勞が実ったと感じました。スタッフ一同、充足感に満たされました。

参加者から「大変感動的なイベントだった」「大人数での登山イベントの楽しさを味わえた」「法螺貝の音色を初めて聞いた」の声に今後も登山道の整備、維持管理をとおして、阿宮地区の魅力を発信していきたいと思ひます。



## ふれあいサロン

3月13日(水)

なのはな園の吉岡亮真さんに認知症予防のお話しと手指の運動を教えてくださいました。吉岡さんのユーモアたっぷりのお話しに皆さん大笑いしながら元気いっぱい体を動かしました。何かをしながら何かをする。他の人と一緒にすることが長く続ける秘訣だそうです。



## 県道斐川上島線工事見学会

県道斐川上島線改良促進委員会 会長 星野 勉

3月2日(土)、(株)フクダ様のご厚意により斐川上島線工事の見学会が開催されました。当日は気温も低く風もあるなかでしたが、45名のみなさんにご参加をいただき嬉しさでいっぱいでした。ありがとうございます。

トンネル内の879メートルを歩いてみたいという皆さんの希望に応じていただき、伴走車にライトを照らしていただきながら貴重な体験をすることができました。そして、三絡側の工事の状況に道路高はどのくらいで、どこに繋がるか歩いて降りて確認しながら、穴戸様をはじめ関係者の皆様には丁寧に工事の説明をしていただきました。

工事も順調に進んでおり令和8年度中には全線開通の予定ですので、もうしばらく心待ちにお待ちいただきたいと思います。



## 和鏡見つかる

上阿宮2自治会の防火水槽設置工事現場から和鏡が見つかりました。鉄くすだと思い除けていたのですが、洗ってみたら昔の鏡ではということになったそうで、現在は出雲市文化財課に保管されています。畑の表土は土地改良工事により阿宮地内から運ばれ敷かれたものですが、どこの場所からなどは不明です。

埋蔵文化財係によると「和鏡で室町時代のもの、裕福な家か武士の家のものであろうと思ひます」「大きさは約9センチ、中央に亀、下部に湖、右側から上部には松、左側に2羽の鳥が描かれています」とコメントをいただきました。(センター長)



## ご奉仕お礼 3月19日(火)

笠谷博友さん(上4)にコミセン庭の松とツツジを剪定していただきました。お陰様で伸び放題だった松が大変きれいになりました。ありがとうございました。



## 暁俳句会

黄規 ガ  
砂船 ラ  
降朝 ス  
る日 離  
山に 織  
も光 細  
畑る 淑  
も水 女  
遠脈 見  
くを る  
し引 る  
てく ぐ  
山 中 藤  
田 島 原  
勉 か や 景  
の の 子

## 阿宮川柳会

温ワ 手  
もりク 袋  
をワ の  
そク が 母  
と溢 だ の  
他人 だ 温  
にお ず も  
裾開 り  
分け け 日  
け 本  
は 一  
ら 保 福  
と 科 田  
し 紫 快  
あ 苑 柳  
き